

○有機フッ素化合物（PFAS）について

1. 有機フッ素化合物（PFAS）とは

PFASとは、有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物の総称です。

PFASのうち、PFOS（ペルフルオロオクタンスルホン酸の略）およびPFOA（ペルフルオロオクタン酸の略）は耐熱性や耐薬品性に優れ、消火剤や撥水加工など広い用途に使用されてきましたが、現在国内では製造、使用等が原則禁止されています。

2. 恵庭市の水道水について

恵庭市では水道水を石狩東部広域水道企業団から全量受水していることから、令和2年以降、年1回の頻度で蛇口から出る水道水に含まれる有機フッ素化合物の濃度を測定しています。

測定結果につきましては、目標値を大幅に下回る数値でありますことから安心して飲用していただけます。

採水場所	PFOS・PFOAの合計値（暫定目標値：50ng/L）			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
恵庭市第二庁舎2階 給湯室	5ng/L未満	2ng/L未満	2ng/L未満	2ng/L未満
島松支所 給湯室	5ng/L未満	2ng/L未満	2ng/L未満	2ng/L未満

※測定値の未満について、測定できる最小分析値（定量下限値）より低いことを表しています。

※令和2年度の測定値が他の年度と違うのは、検査機関及び最小分析値が異なったことによるものです。

なお、石狩東部広域水道企業団では、浄水前の原水及び浄水後の水道水について濃度測定を行っており、こちらも目標値を下回る数値となっております。

詳しくは、石狩東部広域水道企業団のホームページ（下記リンク先）をご覧ください。

・[有機フッ素化合物（PFOS、PFOA）について（外部リンク）](#)